

地域再生ビジョンに基づく まちの魅力の創造・発信

島本町 都市創造部 にぎわい創造課

01 島本町の課題	3
02 島本町の取組	5
03 事業の進捗	19

01 | 島本町の課題

島本と。

課題①地域外から外貨を獲得する機会やお店、商品が少ない

- ・ RESASでは、地域経済循環率が64.1%
- ・ ベッドタウンとしてまちが発展し、住民が町外で稼ぎ、町外でお金を使う
- ・ 働き手が多い間は町外からの稼ぎがあるが、今後高齢化し、稼ぎがなくなると、町外への支出が中心となる

課題②本町の認知が低く、地域の魅力が地域外へ認知されていない

- ・ 令和元年に大阪駅近くで実施したアンケート調査で、「島本町をご存知でしたか？」という質問に対し、690人中313人が「いいえ（45.4%）」と回答した

課題③にぎわいや活気づくりの拠点となる場所が少ない

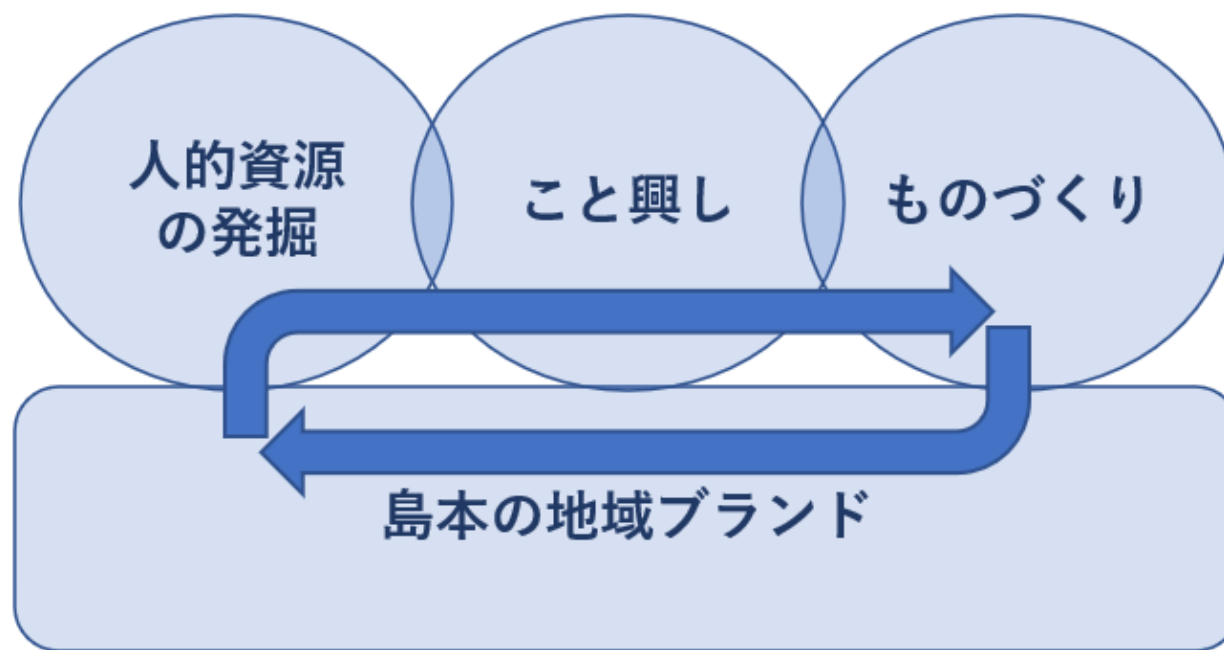
- ・ 町外からの来訪者の呼び込みが弱く、さらには、町内を周遊してもらう流れをつくれていない

地域外への消費活動流出による、町内の経済循環が乏しい

02| 島本町の取組

島本と。

地域再生ビジョンを作成し、人を起点とした
「まちの魅力の創造・発信事業」を実施中。



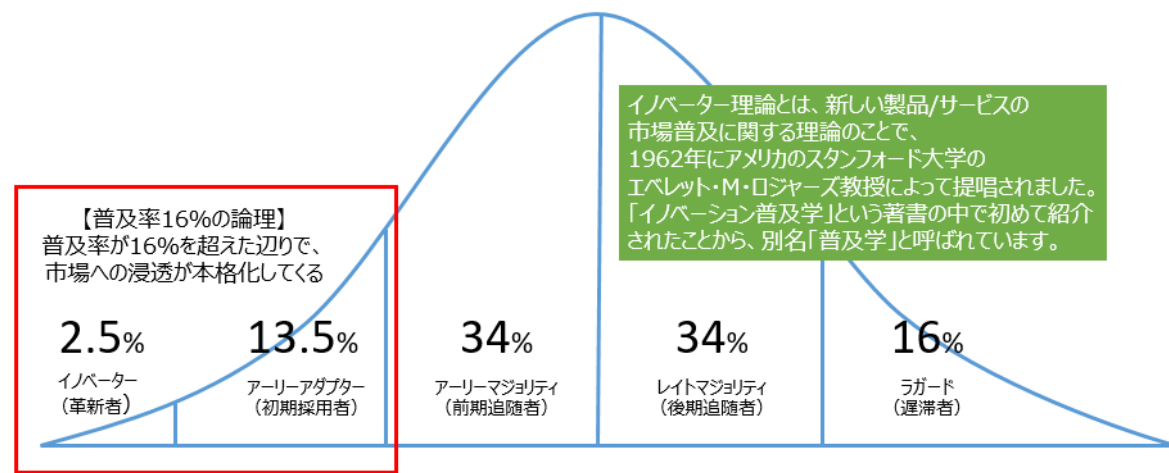
地域再生ビジョン（島本町ホームページ）

<https://www.town.shimamoto.lg.jp/uploaded/attachment/10854.pdf>

地域再生ビジョンにおける目的及びターゲット層

対象エリア	対象別目的
対住民	シビックプライドの高揚
対近隣	マイクロツーリズムの誘発
対広域	地域ブランドの確立・「島本」に対するイメージ形成の促進

イノベーター層からの波及・口コミにより、次に控えるアーリーアダプター層から支持の獲得・広報拡大を図る



出典：<https://salesrenovation.jp/blog/14>

地域再生ビジョンの連携パートナー：SMALL

島本町の補助金交付団体「SMALL」と連携し、事業を実施。地域再生ビジョンの方針に基づいて、SMALLが主体となり人的発掘やこと興しの企画・運営を実施。将来的には、SMALLがシェアリングエコノミーの仕組みを生かした事業を自走することを目指して取り組む。

SMALLとは

わたしたちは、大阪と京都の境目の島本町において、シェアリングエコノミー（共有経済）の仕組みを生かし、地域に内在する資源や地域のこれからをつくるさまざまなプロジェクトを伝えていきます。

プロジェクト名は、島本町全体が活発な商店街のように賑わいが広がっていくようにという思いから、「SMALL（S：島本町＋MALL：商店街）」と名付け、島本町で暮らす人々の営みをより豊かにサポートできるよう、小さなことからコツコツ活動していきます。

SMALLメンバー紹介

島本町の魅力を発信していくメンバーを紹介いたします。

会長：村山 清己



副会長：岡 正樹



事務局：長谷川 大貴



松下 浩章



石垣 翔太



出典：<https://shimamoto-small.jp/tatsujin/>

取組①人的資源の発掘「島本とこの人。」

SMALLが取材・編集し、令和5年5月から広報誌にて掲載を開始。今年度末に合計32組を取材予定。



No.05
まちの魅力を
伝える人

島本とこの人。

食と猟をとおして
生きることの
大切さを伝える

今月の主人公 高井 一朗さん



高井 一朗さん
島本町在住の料理人。島本町の魅力を伝えるために、食と猟をとおして生きる大切さを伝える活動を行っています。



高井 一朗さん
島本町在住の料理人。島本町の魅力を伝えるために、食と猟をとおして生きる大切さを伝える活動を行っています。



高井 一朗さん
島本町在住の料理人。島本町の魅力を伝えるために、食と猟をとおして生きる大切さを伝える活動を行っています。

掲載の記事は、まちの地域活性化に取り組み住民団体SMALLが取材・編集しています。
本誌の記事はダイジェスト版です。
あなたが知っている、まちの魅力的な「この人」も随時募集しています！
▶SMALL事務局 ☎950-2747



記事全文はこちら



「この人」の紹介はこちら



No.07
まちの魅力を
伝える人

島本とこの人。

世界が認める
ブレンダー

今月の主人公 奥水 精一さん



奥水 精一さん
島本町在住のブレンダー。世界が認めるブレンダーとして、島本町の魅力を伝える活動を行っています。



奥水 精一さん
島本町在住のブレンダー。世界が認めるブレンダーとして、島本町の魅力を伝える活動を行っています。



奥水 精一さん
島本町在住のブレンダー。世界が認めるブレンダーとして、島本町の魅力を伝える活動を行っています。

掲載の記事は、まちの地域活性化に取り組み住民団体SMALLが取材・編集しています。
本誌の記事はダイジェスト版です。
あなたが知っている、まちの魅力的な「この人」も随時募集しています！
▶SMALL事務局 ☎950-2747



記事全文はこちら



「この人」の紹介はこちら



No.06
まちの魅力を
伝える人

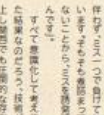
島本とこの人。

「ダブルダッチの聖地」へ

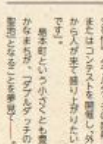
今月の主人公 狩野 康さん



狩野 康さん
島本町在住のバスケットボールコーチ。ダブルダッチの聖地として、島本町の魅力を伝える活動を行っています。



狩野 康さん
島本町在住のバスケットボールコーチ。ダブルダッチの聖地として、島本町の魅力を伝える活動を行っています。



狩野 康さん
島本町在住のバスケットボールコーチ。ダブルダッチの聖地として、島本町の魅力を伝える活動を行っています。

掲載の記事は、まちの地域活性化に取り組み住民団体SMALLが取材・編集しています。
本誌の記事はダイジェスト版です。
あなたが知っている、まちの魅力的な「この人」も随時募集しています！
▶SMALL事務局 ☎950-2747



記事全文はこちら



「この人」の紹介はこちら



No.08
まちの魅力を
伝える人

島本とこの人。

島本から
世界へ発信する
フォトグラファー

今月の主人公 松尾 圭一郎さん



松尾 圭一郎さん
島本町在住のフォトグラファー。島本町から世界へ発信する活動を行っています。



松尾 圭一郎さん
島本町在住のフォトグラファー。島本町から世界へ発信する活動を行っています。



松尾 圭一郎さん
島本町在住のフォトグラファー。島本町から世界へ発信する活動を行っています。

掲載の記事は、まちの地域活性化に取り組み住民団体SMALLが取材・編集しています。
本誌の記事はダイジェスト版です。
あなたが知っている、まちの魅力的な「この人」も随時募集しています！
▶SMALL事務局 ☎950-2747



記事全文はこちら



「この人」の紹介はこちら

▲ジビエハンターシェフ

▲ウイスキー名誉チーフブレンダー

▲ダブルダッチ世界3位受賞チームコーチ

▲全米写真家協会マスターフォトグラファー

取組②こと興し：地域資源を活かした新規体験イベントの開発

「島本とこの人。」掲載者と一緒に、SMALLが企画・運営する6つのイベントを開発

- ①ジビエのハンターシェフ / ②水無瀬神宮禰宜・歴史研究家 / ③町内飲食事業者
④ダブルダッチコーチ / ⑤町内飲食事業者 / ⑥フォトグラファー

①

島本ジビエ

島本で獲れた鹿の解体や、精肉の見学などで「自然の恵み」(命をいただく)ということを実体験！お肉はジビエ専門レストランのシェフ兼一部氏監修のもと処理していますので、一般的な臭いはありません。高辛辛ではある鹿肉の〜を焼き、お肉が旨い〜と作るシェフ特製レシビのスープを味わいながら自然溢れる環境で特別な週末を過ごしてみませんか？

2022 11/20日 10時〜14時

参加費 中学生以上7,000円 小学生3,500円 小学生未満無料

お申し込みは075-950-2747

主催: SMALL 協力: iMAGINE

②

島本ジビエ

島本で獲れた鹿の解体や、精肉の見学などで「自然の恵み」(命をいただく)ということを実体験！お肉はジビエ専門レストランのシェフ兼一部氏監修のもと処理していますので、一般的な臭いはありません。高辛辛ではある鹿肉の〜を焼き、お肉が旨い〜と作るシェフ特製レシビのスープを味わいながら自然溢れる環境で特別な週末を過ごしてみませんか？

2022 11/20日 10時〜14時

参加費 中学生以上7,000円 小学生3,500円 小学生未満無料

お申し込みは075-950-2747

主催: SMALL 協力: iMAGINE

③

島本ジビエ

島本で獲れた鹿の解体や、精肉の見学などで「自然の恵み」(命をいただく)ということを実体験！お肉はジビエ専門レストランのシェフ兼一部氏監修のもと処理していますので、一般的な臭いはありません。高辛辛ではある鹿肉の〜を焼き、お肉が旨い〜と作るシェフ特製レシビのスープを味わいながら自然溢れる環境で特別な週末を過ごしてみませんか？

2022 11/20日 10時〜14時

参加費 中学生以上7,000円 小学生3,500円 小学生未満無料

お申し込みは075-950-2747

主催: SMALL 協力: iMAGINE

④

島本ジビエ

島本で獲れた鹿の解体や、精肉の見学などで「自然の恵み」(命をいただく)ということを実体験！お肉はジビエ専門レストランのシェフ兼一部氏監修のもと処理していますので、一般的な臭いはありません。高辛辛ではある鹿肉の〜を焼き、お肉が旨い〜と作るシェフ特製レシビのスープを味わいながら自然溢れる環境で特別な週末を過ごしてみませんか？

2022 11/20日 10時〜14時

参加費 中学生以上7,000円 小学生3,500円 小学生未満無料

お申し込みは075-950-2747

主催: SMALL 協力: iMAGINE

⑤

島本ジビエ

島本で獲れた鹿の解体や、精肉の見学などで「自然の恵み」(命をいただく)ということを実体験！お肉はジビエ専門レストランのシェフ兼一部氏監修のもと処理していますので、一般的な臭いはありません。高辛辛ではある鹿肉の〜を焼き、お肉が旨い〜と作るシェフ特製レシビのスープを味わいながら自然溢れる環境で特別な週末を過ごしてみませんか？

2022 11/20日 10時〜14時

参加費 中学生以上7,000円 小学生3,500円 小学生未満無料

お申し込みは075-950-2747

主催: SMALL 協力: iMAGINE

⑥

島本ジビエ

島本で獲れた鹿の解体や、精肉の見学などで「自然の恵み」(命をいただく)ということを実体験！お肉はジビエ専門レストランのシェフ兼一部氏監修のもと処理していますので、一般的な臭いはありません。高辛辛ではある鹿肉の〜を焼き、お肉が旨い〜と作るシェフ特製レシビのスープを味わいながら自然溢れる環境で特別な週末を過ごしてみませんか？

2022 11/20日 10時〜14時

参加費 中学生以上7,000円 小学生3,500円 小学生未満無料

お申し込みは075-950-2747

主催: SMALL 協力: iMAGINE

取組③ものづくり：大阪成蹊大学と連携したお土産開発

大阪成蹊大学と連携して、学生たちによる町内事業者の商品をお土産商品として新たにパッケージデザインし、事業者に対してプレゼンテーションを実施。7つの新しいお土産商品を開発。デザインが採用された学生には、島本町長からの表彰があった。



人的資源の発掘



こと興し

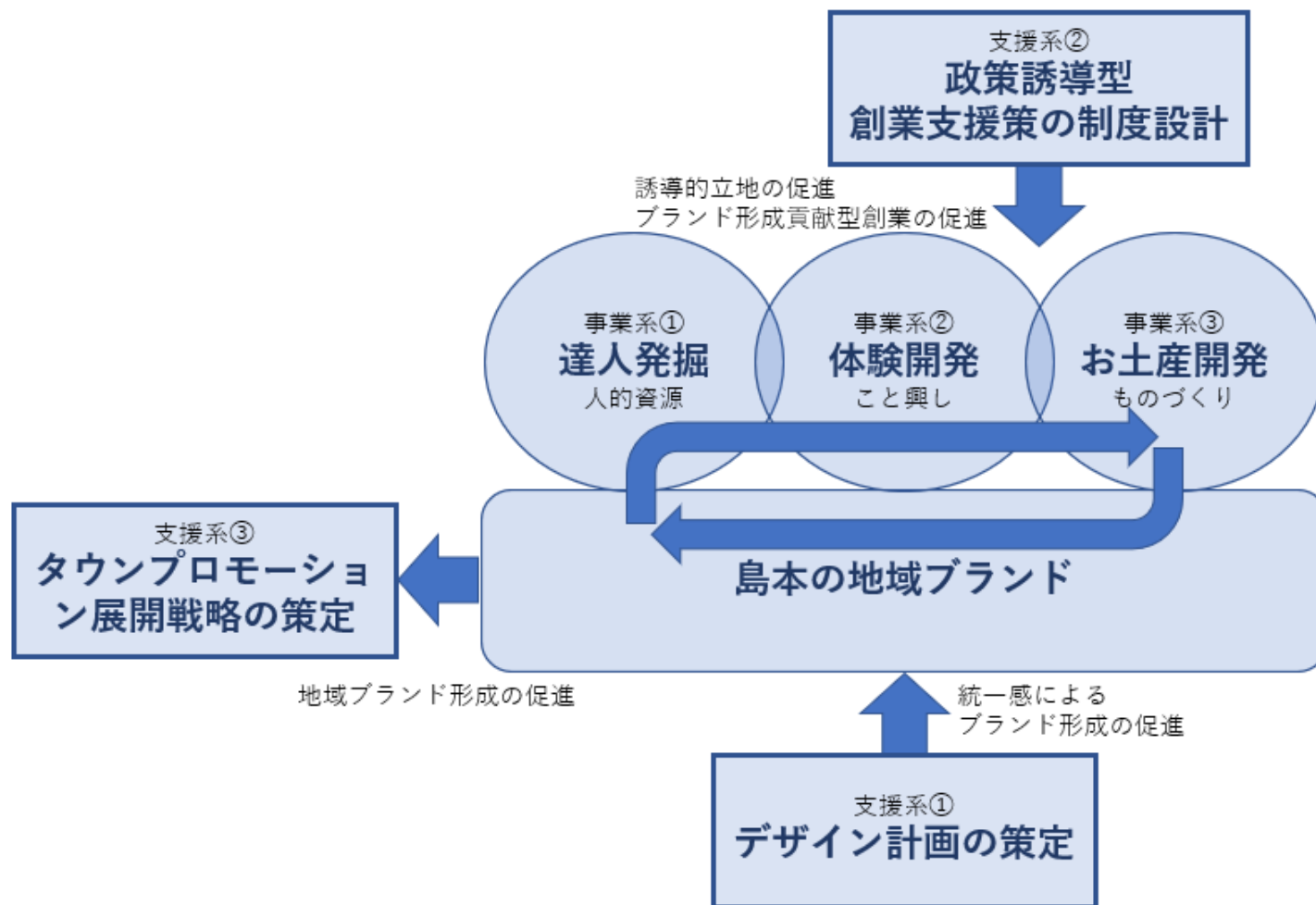


ものづくり



「人→こと→もの」を繰り返すことで、新たなまちの魅力づくりに取り組む。

事業系の取組を支援する3つの支援系取組



支援系①デザイン計画の策定

ムードボード

島本町デザイン計画 DESIGN PLAN | 18



島本町は、
「日常的に自然と触れながら、都会近くで暮らしたい」
子育て世代の夫婦



島本と。

世代を超えて、
愛着を感じながら住み続けられる新しい居場所
を提供する。

島本と。

島本町に帰りたいと思ったのは、
目に見えるところに緑があったから。
誰とも比べなくても、良かったから。
良いことばかりじゃ無いし、
もしかしたら
ここよりも自然が素敵で
都会にも出やすい町があるかもしれない。
でも、
わたしは島本がいい。
帰ってきてから思った。
島本とわたしは、やっぱり相性良いみたい。

字置き及び、一対職員用フォント
A1 ゴシック | 秀英アンチック | セザンヌ | 游ゴシック



メインカラー1：琥珀色
C=5% M=53% Y=88% K=0%
R=234% G=144% B=34%

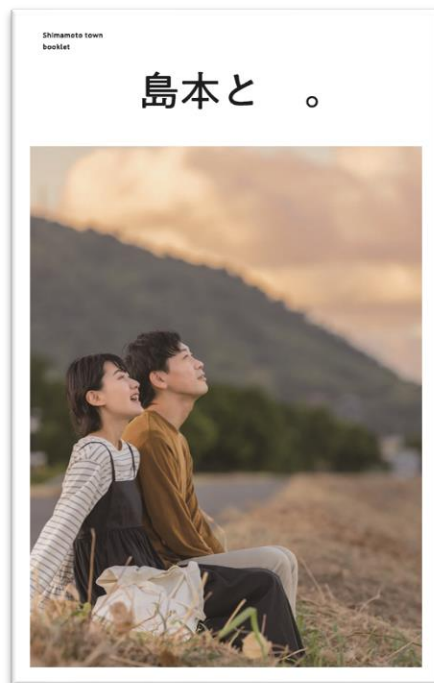


メインカラー2：水緑色
C=52% M=7% Y=6% K=0%
R=124% G=195% B=232%

統一した情報発信を行うためのデザイン計画を作成。
デザイン計画では「ムードボード」を作成し、本町が情報発信をする際のペルソナや、キーカラー、キーフォントを設定。

支援系①デザイン計画の策定

デザイン計画に基づいて、ブックレット（2万部）や、ポスター2種を作成し、広くプロモーション活動を実施。



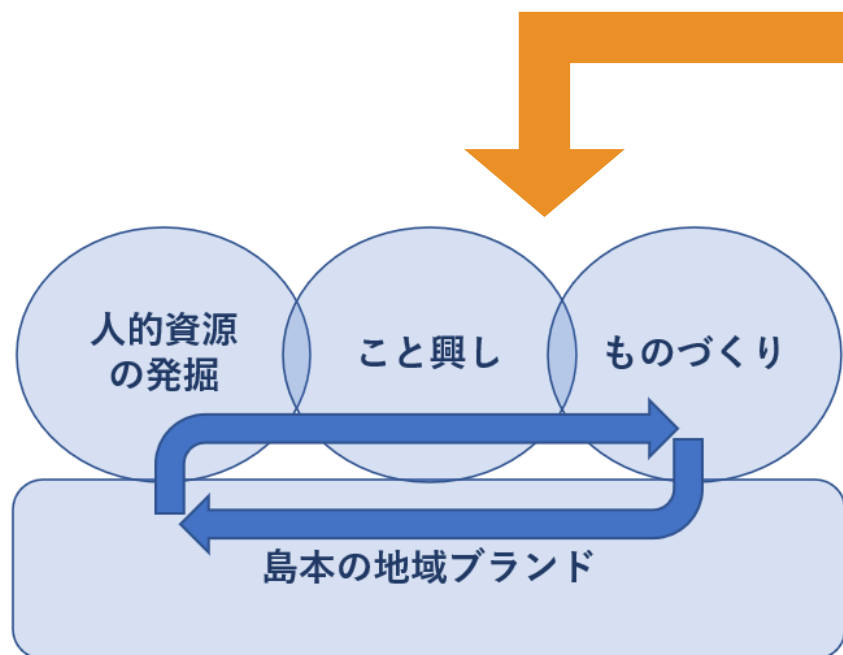
▲ブックレット「島本と。」



▲島本町PRポスター



支援系②創業支援策：創業支援プログラム（全7回）の実施



支援事業：創業支援プログラム

創業支援プログラム事前説明会&町長対談イベント

対談ゲスト

島本町と、

まちづくりの未来を語る

08月22日 木 19:00～20:30



島本町
町長

山田 紘平氏



経務省：地域力創造アドバイザー
株式会社アスリック 代表取締役

濱 博一氏



株式会社 taliki 取締役

原田 岳氏

■主催：「島本と、つくる」起業支援プログラム（島本町・島本町商工会議所・SMALL）／■共催：株式会社taliki

📍 島本町役場 🧑🏫 参加費無料（気軽にお話を聞いてみたい方へ）

支援系②創業支援策：プログラム（全7回）の内容

	内容
第0回	・ 事業づくりに挑むマインドセット、プログラム内容の詳細 ・ 今後のスケジュールとコンテンツ内容、参加者のゴール状態の確認
第1回	・ 島本町への理解度向上とヒアリング講座 ・ ワークショップ
第2回	・ プロトタイプの実践方法とその種類の講義 ・ プロトタイプ作りのワークショップ
第3回	・ ゲストによる講義（地域でのマーケティング施策のプロからマーケティングや集客について学ぶ） ・ 自身の事業アイディアのマーケティングを考えてみるワーク
第4回	・ プロトタイプを実践してみての報告会の実施 ・ 支援者との交流会
第5回	・ 日本政策金融公庫によるゲストトーク ・ PL（損益計算書）の作り方のワークショップ
第6回	・ それぞれの事業内容の発表 ・ 「地域の未来を考える」この人とのワークショップ

支援系③タウンプロモーション展開戦略の策定

各種事業の実施と連動したタウンプロモーション展開戦略を策定。取組の内容を戦略に沿ってプロモーションすることで、複数のメディア掲載実績につながっている。



出展：京都新聞



出展：京都新聞



出展：https://www.sankei.com/article/20231108-ZPIENIL5FRNHRIBSMBGYXPJOTQ/

03 | 事業の進捗

島本と。

事業の進捗：令和5年度事業内容

- ・ 人的資源の発掘

6名取材

- ・ ことおこし

ウイスキー100年フェスティバル in島本 / ダブルダッチフェスタ

- ・ ものづくり

令和4年度作成した商品のPRを実施（高槻市イベントにてブース出店等）

- ・ デザイン計画

デザイン監修業務の実施（広報誌表紙のリニューアル等）

ブックレット及びポスターの作成・配布

- ・ 創業支援

創業支援プログラムの事業計画立案

- ・ タウンプロモーション

各種メディアに継続的なプレスリリースを実施

事業の結果：令和5年度における重要業績評価指標

本事業における重要業績評価指標（KPI）	目標設定時	目標値 R5増加分	結果 R5増加分	達成率
KPI① 資本金等の額 1 千万円以下及び従業者数 50人以下の均等割と法人税割を納める法 人の数	94法人	2法人	7法人	350%
KPI② ふるさと納税の出店数	15店	2 店	3店	150%
KPI③ 新聞掲載件数	18件	50件	26件	52%
KPI④ ランディングページ年間ページビュー数	0PV	200PV	1154PV	577%

事業の進捗：令和6年度事業内容

- ・ 人的資源の発掘

6名取材

- ・ ことおこし

小さなフォトグラファーの日

- ・ ものづくり

創業支援プログラムとあわせて、お土産開発の検討

- ・ デザイン計画

デザイン監修業務の実施（年間合計6媒体以上の監修を実施）

観光案内板のリニューアルにむけたサイン計画の作成

各種媒体の作成（名刺・封筒・コンセプトカード・観光マップ）

- ・ 創業支援

創業支援プログラムの実施 5組の参加者・全7回のうち4回を実施（R6.12.11現在）

- ・ タウンプロモーション

各種メディアに継続的なプレスリリースを実施

今後も
【まちの魅力の創造・発信】
に努めてまいります。

島本と 。